

葛城市コミュニティバスの利用状況

1. 利用者数（全体）

平成30年度の4月から11月までの利用者数は32,007人で、前年度同時期よりも799人減少した。また、1日あたりの利用者数は131.2人で、前年度同時期よりも3.3人減少した。ミニバスルートへの減少が大きく、全ての月において前年度よりも減少している。また、従来、利用の多い4～6月でも、利用が低調であった。

表 利用者数等（4月～11月）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度-平成29年度
運行日数	244日	244日	244日	—
全利用者数 (乗車数)	34,658人	32,806人	32,007人	-799人
環状線	23,099人	21,388人	21,725人	+337人
ミニバス	11,559人	11,418人	10,282人	-1,136人
日平均利用者数 (乗車数)	142.0人	134.5人	131.2人	-3.3人
環状線	94.7人	87.7人	89.0人	+1.3人
ミニバス	47.4人	46.8人	42.1人	-4.7人

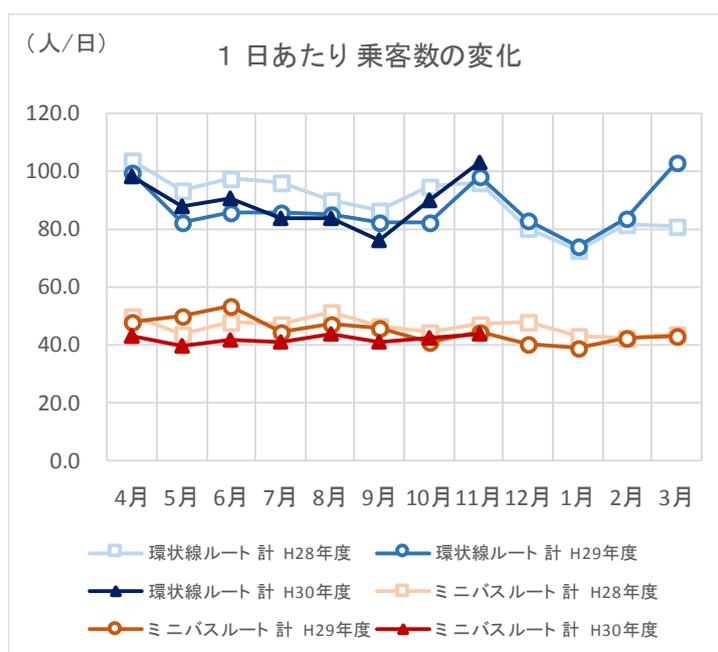


図 月別利用者数の推移

表 (参考) 利用者数等 (年度単位)

	平成28年度	平成29年度	平成29年度-平成28年度
運行日数	358日	357日	-1日
全利用者数(乗車数)	48,736人	47,246人	-1,490人
環状線	32,123人	31,154人	-969人
ミニバス	16,613人	16,092人	-521人
日平均利用者数(乗車数)	136.1人	132.3人	-3.8人
環状線	89.7人	87.3人	-2.4人
ミニバス	46.4人	45.1人	-1.3人

2. ルート別利用者数

平成30年度の4月から9月までのルート別の利用者数では、環状線ルートの内回りとミニバスルートの當麻ルート(A)を除いたルートで減少傾向が見られる(外回りは横ばい)。特に、ミニバスルートの寺口(D)、笛堂・薑(E)、笛吹・梅室(F)のルートでは、減少の度合いが大きい傾向にある。

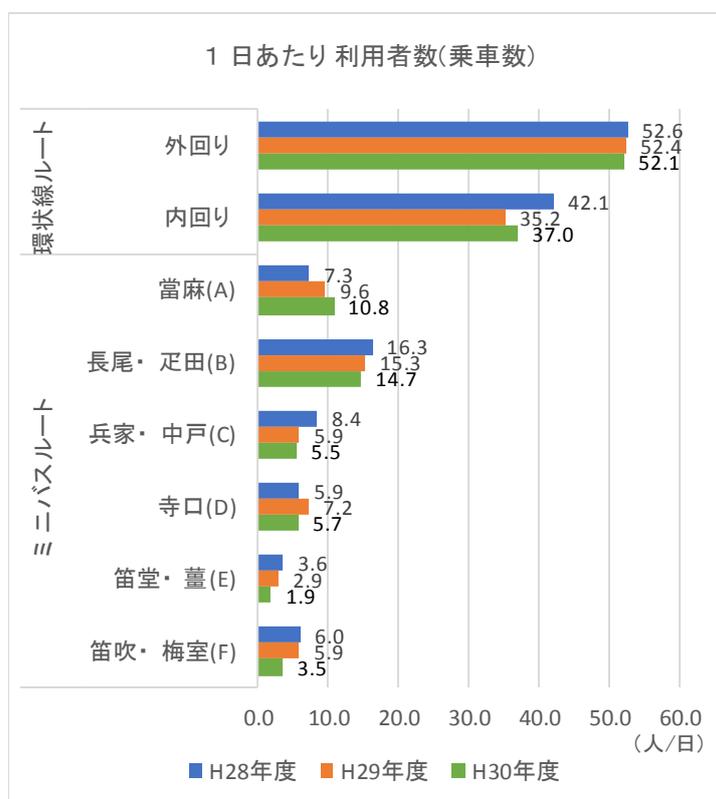


図 1日あたりのルート別利用者数